

様式第1号（第2条関係）

年　月　日

日本公認会計士協会  
品質管理委員会　御中

事務所所在地

監査事務所名

代表者の役職

代表者の氏名

印

### 研修履修計画書

年　月　日付け「〇〇〇」において、上場会社監査事務所登録規則第20条の2第4項において準用する会則第134条第2項に基づき通知された会則第131条第3項第二号に定める「本会が行う継続的専門研修の履修指示」の措置に対応する当監査事務所の研修履修計画は以下のとおりです。当監査事務所は、研修履修対象者が当該研修を確実に履修するよう、適切に指導監督するとともに、当該研修の履修実績については、他の研修とは明確に区分把握ができるように文書化し管理します。

1. 研修テーマ

2. 研修履修対象者

3. 研修方法

4. 履修予定期月

年　月

5. 履修単位数

単位

以上

(記載上の注意)

会則第134条第2項に基づき通知された会則第131条第3項第二号に定める「本会が行う継続的専門研修の履修指示」の措置に対応して履修する研修及びその内容等を明確に把握できるように次のとおり記載すること。

- (1) 「1. 研修テーマ」については、「監査の品質管理の実務」のように記載すること。
- (2) 「2. 研修履修対象者」については、「公認会計士○名、その他○名」のように記載すること。
- (3) 「3. 研修方法」については、「○○研修会に出席」、「○○による履修」のように記載すること。

様式第2号（第2条関係）

年　月　日

日本公認会計士協会  
品質管理委員会　御中

事務所所在地

監査事務所名

代表者の役職

代表者の氏名

印

研修履修状況報告書

年　月　日付け「○○○」において、上場会社監査事務所登録規則第20条の2第4項において準用する会則第134条第2項に基づき通知された会則第131条第3項第二号に定める「本会が行う継続的専門研修の履修指示」の措置に対応する当監査事務所の研修履修状況は以下のとおりです。

I. 研修の履修結果は以下のとおりです。

- 会則第131条第3項第二号の措置に対応する研修は履修された。
- 会則第131条第3項第二号の措置に対応する研修は履修されていない。

II. 履修された研修の内容等は以下のとおりです。

1. 研修テーマ

[Redacted]

2. 研修履修者

[Redacted]

3. 研修方法

[Redacted]

4. 履修年月日

年　月　日

5. 履修単位数

単位

6. 履修された研修の内容等が 年 月 日付け「研修履修計画書」と相違する場合はその理由

III. 研修の履修状況を報告するに当たり、補足する事項は以下のとおりです。

以 上

(記載上の注意)

会則第134条第2項に基づき通知された会則第131条第3項第二号に定める「本会が行う継続的専門研修の履修指示」の措置に対応する研修の履修状況について内容等を明確に把握できるように次のとおり記載すること。

- (1) 「1. 研修テーマ」については、「監査の品質管理の実務」のように記載すること。
- (2) 「2. 研修履修者」については、「公認会計士〇名、その他〇名」のように記載すること。
- (3) 「3. 研修方法」については、「〇〇研修会に出席」、「〇〇による履修」のように記載すること。
- (4) 「Iにおいて、「会則第131条第3項第二号の措置に対応する研修は履修されていない。」に該当する場合には、その理由をIIIに記載すること。」